

第5回 内守谷地区意見交換会

**「新たな地域コミュニティ」の
実現に向けて**

令和6年12月7日

目次

01 第4回意見交換会の振り返り

02 意見交換会を継続する理由

03 市が推進する「地域コミュニティ協議会」とは —事例紹介— 豊田地域コミュニティ協議会準備委員会

04 内守谷地区で「地域コミュニティ協議会」設立に向けて 動き出してみませんか？

05 ワークショップ

今日の話し合いのルール

ROPES

R	お互いを尊敬し、尊重すること
O	心を開いて
P	話したくないときは「パス」といっていい
E	共感と興味をもって/ワクワクしながら
S	みんなが安心して話しできるように/自分の気持ちに素直に/思ったことを伝える/ユーモアをもって

01__第4回意見交換会の振り返り

誘い方のコツ

実践できましたか？

1. お互いを知り合い、つながりをつくる
2. 緊急性・背景を伝える
3. 活動に参加してもらえるかをはっきりと聞く
4. 参加を約束してくれたら、仕事と責任をお願いする



02__意見交換会を継続する理由

① 地域の現状

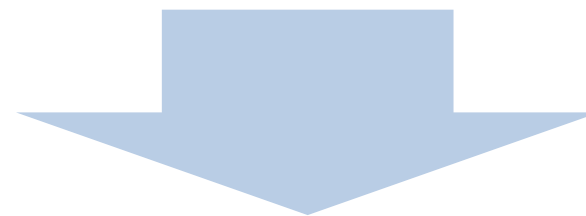
近隣市等への転出超過と人口減少
超高齢社会（高齢化率↑・出生率↓）に移行
単身・核家族世帯の増加

② 地域の課題

地域活動の担い手不足
役員の負担増
コミュニティの希薄化
ライフスタイルや価値観、地域課題の多様化

③ 地域の今後への不安

10年後、20年後私たちのまちはどうなっていくのか？
大規模災害が起こったら助け合える体制はできてるのか？
お祭りなどの伝統文化を継承していけるのか？
子供や高齢者の見守りは誰がやってくれるのか？



**様々な不安を解消し、誰もが将来にわたって安心安全で住みよいまちにするため、
子供から高齢者まで世代を超えた方が集まって対話をする場を設けるために意見交換会を継続**

03__市が推進する「地域コミュニティ協議会」とは

多様化、広域化する課題に継続的に対応するため、地域内で個別に活躍している個人や団体同士が横につながることによって「連携」し、地域にとって必要なことを「話し合い」、各種団体だけでは対応できない地域の「課題解決」に向けて取り組む一体的な活動を推進する仕組みです。





地域コミュニティ協議会の基本的な取り組み

- ・ 地域課題、住民の困りごとを情報共有し、解決に向けてできることから実行
- ・ 地域資源を再確認し、活用について話し合う
- ・ 多様な住民の参加を促す
- ・ 地域内外への情報発信を行う など

例

第1回意見交換会 どんなまちに住みたい？

福祉が充実しているまち

交通事故や犯罪のない
安全安心なまち

地域のつながりがあるまち
人が集まれる場所があるまち

第2回意見交換会 地域でできる (すでに実施している) こと

一人暮らし高齢者の訪問

子供の通学の見守り

陽だまり食事会を発展させた
子供食堂のような全世代型の
交流の場づくり

第3回意見交換会 連携できる (している) 団体

自治会＋女性会＋民生委員
＋介護予防推進員

自治会＋子供会＋交通安全協会

民生委員＋地域女性団体連絡会
＋自治会＋子供会

地域コミュニティ協議会設立のメリット

- ・地域の課題が情報共有できます
- ・地域の未来を話し合う機会をつくることができます
- ・地域の困りごとを自分たちで解決できます
- ・新たな人材の発掘に繋がり、担い手不足が解消できます
- ・組織がつながることで、役員の負担軽減に繋がります

市の支援

市も3つの視点で参加します



ひと

- ・ 地域と行政の橋渡し・調整
- ・ 協議会設立準備から設立・運営への参加

拠点

- ・ 活動拠点の検討
- ・ 公共施設等の活用の検討

資金

- ・ 組織運営、事業実施に対する補助金の検討

<事例紹介> 豊田地域コミュニティ協議会準備委員会

令和7年4月協議会設立を目標に活動しています

地域の
機運づくり
・人材発掘

第1回～第3回意見交換会を実施



令和4年から地域の課題の洗い出しや課題解決に向けた意見交換を行ってきました。

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
1

準備委員会設立に向けて地域内で協議（検討会）

準備委員会の規約、事業計画、予算の検討
協議会設立に向けた準備委員会設立



令和5年12月から発起人6名で6回集まって打合をを重ねました。

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
2

地域コミュニティ協議会設立に向けて準備委員会で協議（準備委員会）

規約・事業計画・予算、試行的な運営・活動の検討

令和6年7月発起人から声を掛け、賛同した41名で準備委員会を設立しました。



今、ここです！

地域コミュニティ
協議会の
設立・活動

地域コミュニティ協議会を立ち上げて活動を開始

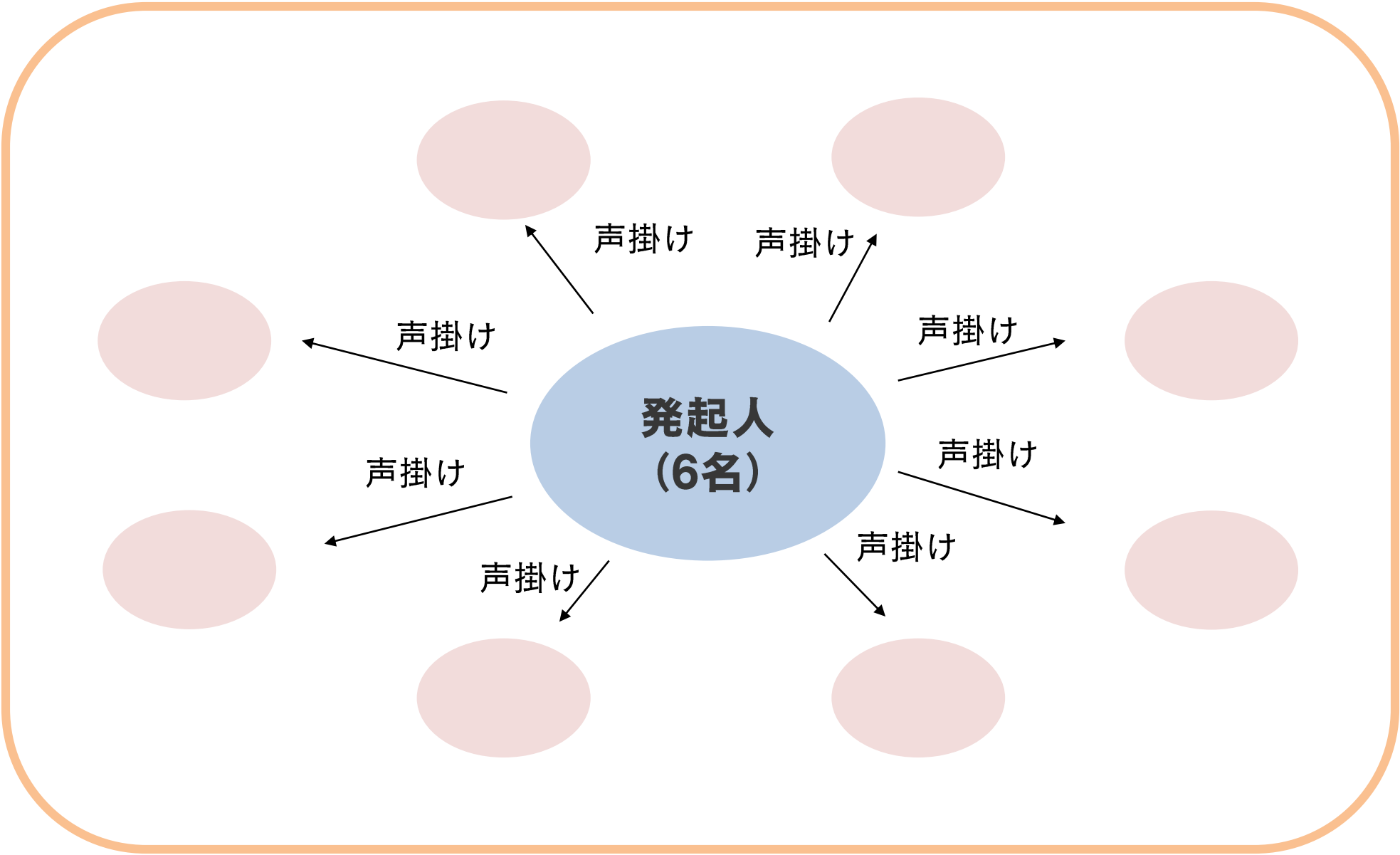
地域コミュニティ協議会設立総会
地域の課題解決のための話し合い・活動の実施



協議会設立に向けた検討及び準備委員会の試行的な活動として、令和7年3月「桜まつりin豊田」開催に向けて話し合いを重ねています。

(1) メンバーの集め方

地域コミュニティ
協議会の
立ち上げ準備
1



準備委員会メンバー (41名)



(2) 準備委員会設立に向けた協議の詳細（令和5年12月～令和6年7月）

地域コミュニティ協議会の
立ち上げ準備
1

日にち	参加者	打合せ内容	人数
令和5年12月19日 ～令和6年4月11日	発起人	第1回～第6回発起人打合せ 第1回：地域コミュニティ協議会設立に向けての説明 第2回：メンバーへの声掛け方法について 第3回：上郷市街地活性化協議会との意見交換会 第4回：準備委員会メンバーの洗い出し、声掛け 第5回：準備委員会メンバーへの声掛け報告、今後のスケジュールについて 第6回：意見交換会の事前打合せ	6名
令和6年4月21日	発起人から 声掛けした メンバー	第1回検討会 発起人から地域コミュニティ協議会設立の必要性を説明し、協議会設立の賛同を得る	37名
令和6年5月24日	発起人	第7回打合せ 組織の名称や準備委員の検討	6名
令和6年6月8日	発起人から 声掛けした メンバー	第2回検討会 組織の名称決定、準備委員の選出、今後のスケジュールについて	30名
令和6年6月22日	発起人	第8回打合せ 準備委員会設立総会の内容検討	3名
令和6年7月28日	発起人から 声掛けした メンバー	準備委員会設立総会 準備委員会規約、役員、事業計画、予算等の承認	31名

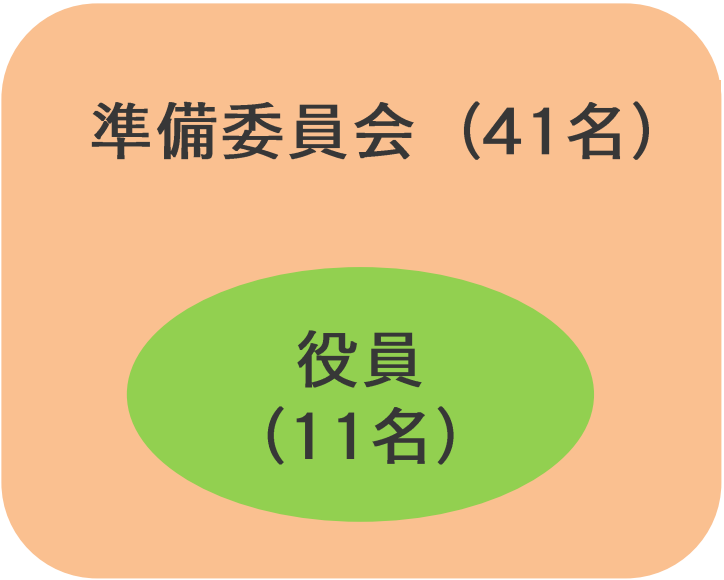
(3) 準備委員会における協議会設立に向けた協議（令和6年8月～）

地域コミュニティ協議会の立ち上げ準備
2

日にち	参加者	打合せ内容	人数
令和6年8月5日 ～9月29日	役員	第1回～第5回役員会 第1回：今後のスケジュール 試行的な活動（桜まつりin豊田）について 第2回：さくらまつりの現地確認、内容について 第3回：さくらまつりの内容、補助金申請について 第4回：さくらまつりの内容、補助金申請について 第5回：	11名
令和6年10月6日	準備委員会	第1回準備委員会 （さくらまつりの事業内容について承認）	
令和6年11月13日	役員	元気のみなもと補助金審査会	



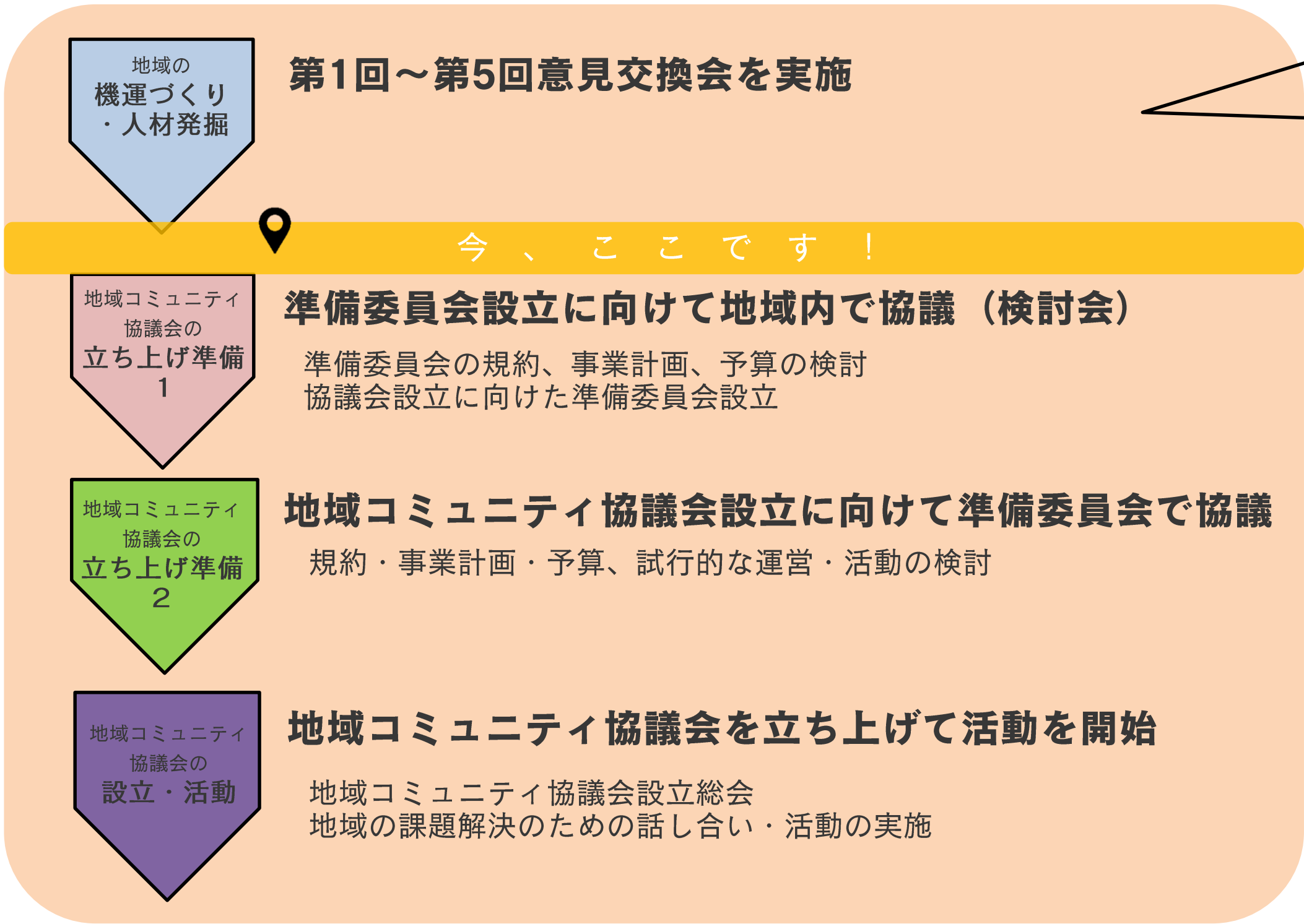
<メンバー構成>





04__ 内守谷地区で「地域コミュニティ協議会」設立に向けて動き出してみませんか？

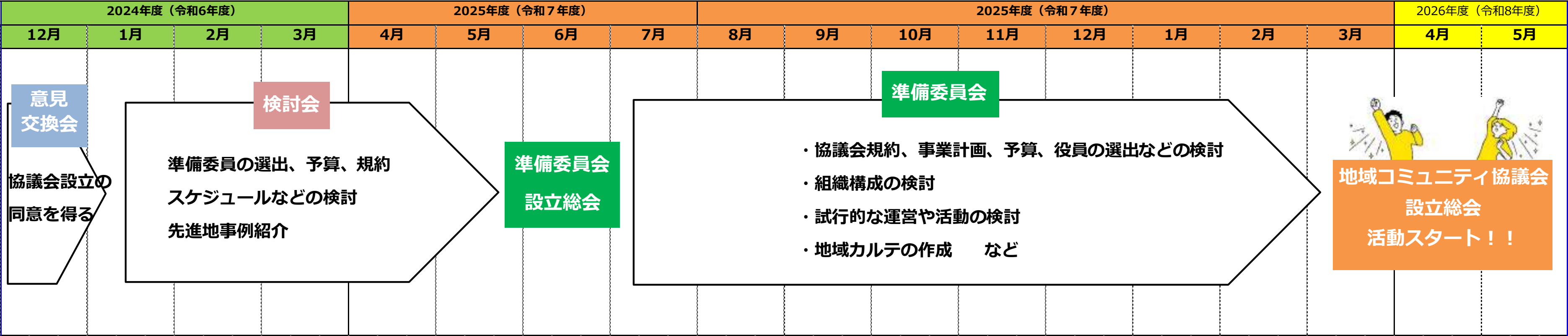
内守谷地区の現状



「地域の課題」「こんなまちにしたい」という地域の将来への想いを情報共有しました。



内守谷地区 地域コミュニティ協議会設立に向けたスケジュール（案）



05__ワークショップ

**地域コミュニティ協議会で活動したい取組み
(=地域ビジョン) を考えてみましょう！**





私たちが暮らす陽東地区をさらに明るく住みやすいまちにしていけるため、陽東地区まちづくり協議会では3年間で全16回のビジョン策定委員会を開催して地域の課題やその対応策について討論を重ね、ここに「陽東地区まちづくりビジョン」として取りまとめました。

陽東地区 まちづくり 協議会
陽東地区 地域ビジョン 策定委員会

令和2年(2020年)3月

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

地域の目指す姿

4. 生活環境の改善

テーマ
課題

- 課題
- 1) LRTによる車・人の動きの変化とそれに伴う騒音・排気
 - 2) 平出工業団地からの臭いや粉じん対応
 - 3) ごみ出しマナーの改善



ごみ出しマナーPR (リサイクル推進委員会)

対応(まちづくり協議会)
◇騒音や排気等の問題が生じた場合にはWeb(ウェブ)等で投書を受け付け、必要に応じ、市と協議の場を設け適切な対応を要請していく。

◇平出工業団地からの臭気等については、住民からの情報を市へ伝達し、適切な対応を要請する。必要に応じ、工場の見学や排ガスデータ等の提供依頼等を行っていく。

対応(リサイクル推進委員会)
◇ごみの分別に関する研修会やチラシの配布等により引き続き住民の啓発活動を実施する。
◇新たに「美化評議会」を設置し、ごみステーションの美化100%を目標に活動する。

対応策
(協議会で活動する取組み)

5. 防災

- 課題
- 1) 避難訓練の実効性改善、参加者の拡充
 - 2) 避難所の明示、避難ルートの路上表示
 - 3) 避難情報の周知迅速化、自治会会員以外への呼びかけ
 - 4) 冠水しやすい場所への水深ゲージの設置



災害時避難訓練 (防災部会)

対応(自主防災会)

◇2019年の台風19号災害の経験を踏まえ、新たに「陽東地区防災計画」を策定し、避難訓練の充実改善や避難所の明示等を進めていく。

◇避難情報発令時の連絡網の整備を図るとともに、「防災ラジオ」の普及促進に努める。

◇水深ゲージの新たな設置が必要な場所を調査確認し、市と協議していく。

6. 防犯

- 課題
- 1) パトロールの充実強化(パトランの実施)
 - 2) 防犯カメラ・防犯灯の設置促進
 - 3) 子どもの逃げ場としてのコンビニ活用
 - 4) 特殊詐欺の防止



こども110番看板

地区内夜回り巡回 (防災部会)

対応(防犯ネットワーク)

◇パトラン(ジョギング兼パトロール)用の夜光タスキを作成し、ボランティア2名が実施中。さらに普及拡充を図っていく。

◇各自治会において、市の助成により必要な防犯カメラ・防犯灯の設置促進を図っていく。

◇陽東小PTAと連携し、コンビニなどの協力を得ながら「こども110番」看板設置個所の増設を図っていく。

◇特殊詐欺防止のため、高齢者等へPRを推進する。



テーマ

対応策（協議会で活動する取組み）

- ・ **防犯防災** : ★登下校の見守り活動の強化、★車のスピード制限の看板設置 等
- ・ **保健福祉** : ★一人暮らしの高齢者の訪問、ゴミ出し支援、介護予防教室 等
- ・ **環境衛生** : ★ゴミ分別の徹底、★フンの始末に関するマナー看板設置、★害獣対策 等
- ・ **生涯学習** : ★公民館の活用法の検討、★趣味を活かした活動の実施 等
- ・ **多文化共生** : ★ポルトガル語の勉強ができる場所、多国籍料理教室、交流イベント 等
- ・ **情報発信** : SNSを利用した情報発信 等

「さくらまつりin豊田」は、桜のライトアップと一緒に、以下の活動を実施予定！

- ・ 防犯防災：ハザードマップや非常食の配付・ランタン作り
- ・ 保健福祉：高齢者の送迎
- ・ 環境衛生：会場の除草、ゴミ拾い

内守谷地区の目指す姿は？

例

ずっと住みたい このまち 内守谷

住民がともに支え合い、明るく活力のあるまち 内守谷

1. 「この地域で暮らすあなたにとって地域で起きているどのようなことに関心がありますか？」

【内守谷地区】

1	ゴミ問題（ゴミの捨て方、ルールが守れない）
2	子供の減少
3	地域がまとまっている、交流ができています
4	道路関連（信号機、街路灯、狭くて消防車が入れない）
5	シルバークラブの減少
6	空き家の増加
7	小中学生が挨拶してくれる
8	子供の遊ぶ場所がない
9	買い物が不便
10	公共交通（乗り合いタクシーなど）

【全体】

1	地区内のコミュニケーションが取れていない
2	道路の危険箇所、道路の除草
3	ゴミ問題（ゴミの捨て方、産業廃棄物の捨て方等）
4	子供が少ない
5	役員の担い手不足
6	空き家問題（空き家の増加、防犯、火災）
7	買い物問題（お店が遠い等）
8	高齢者の増加、一人暮らしの高齢者の増加
9	公共交通（移動問題、コミュニティバス）
10	祭りやイベントがない、参加者少ない



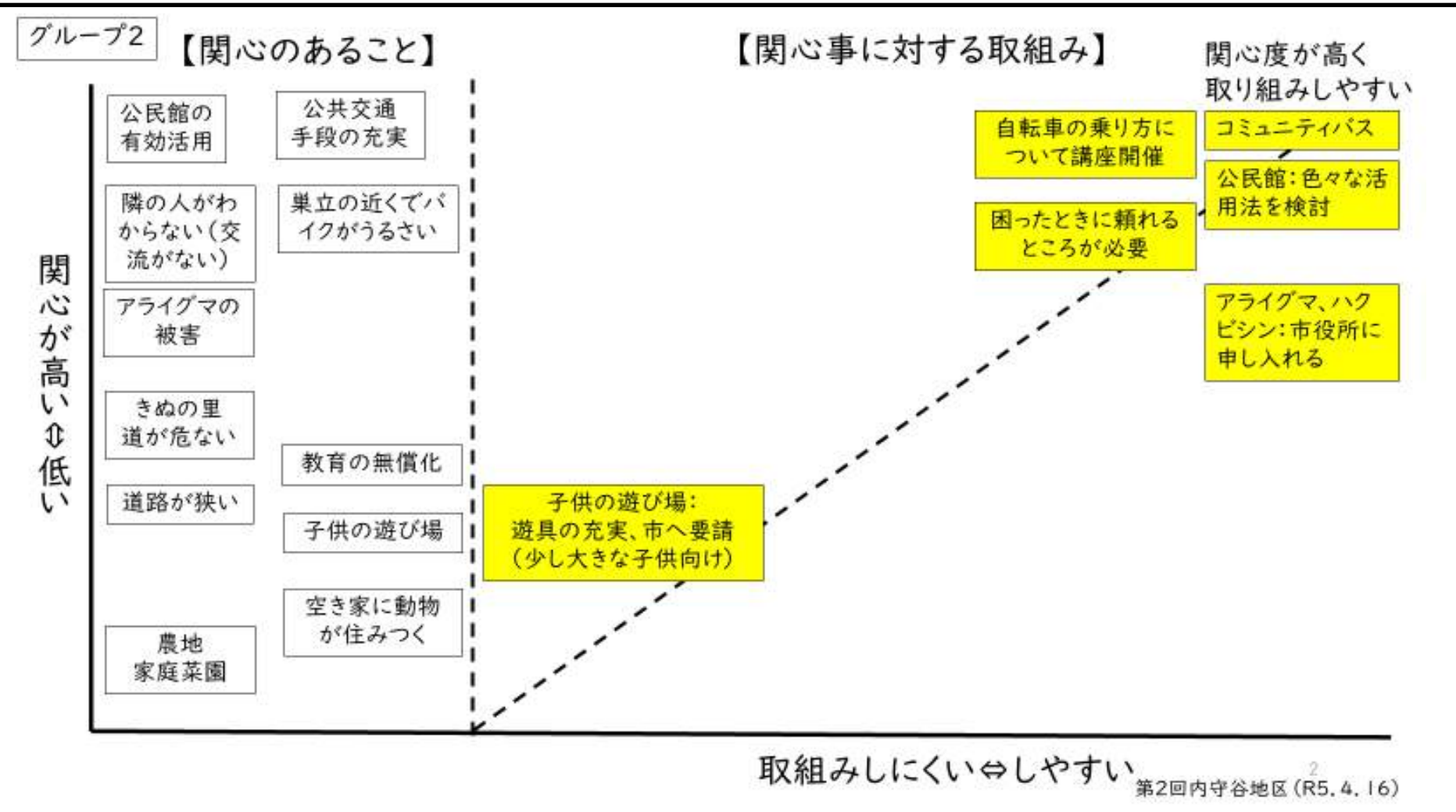
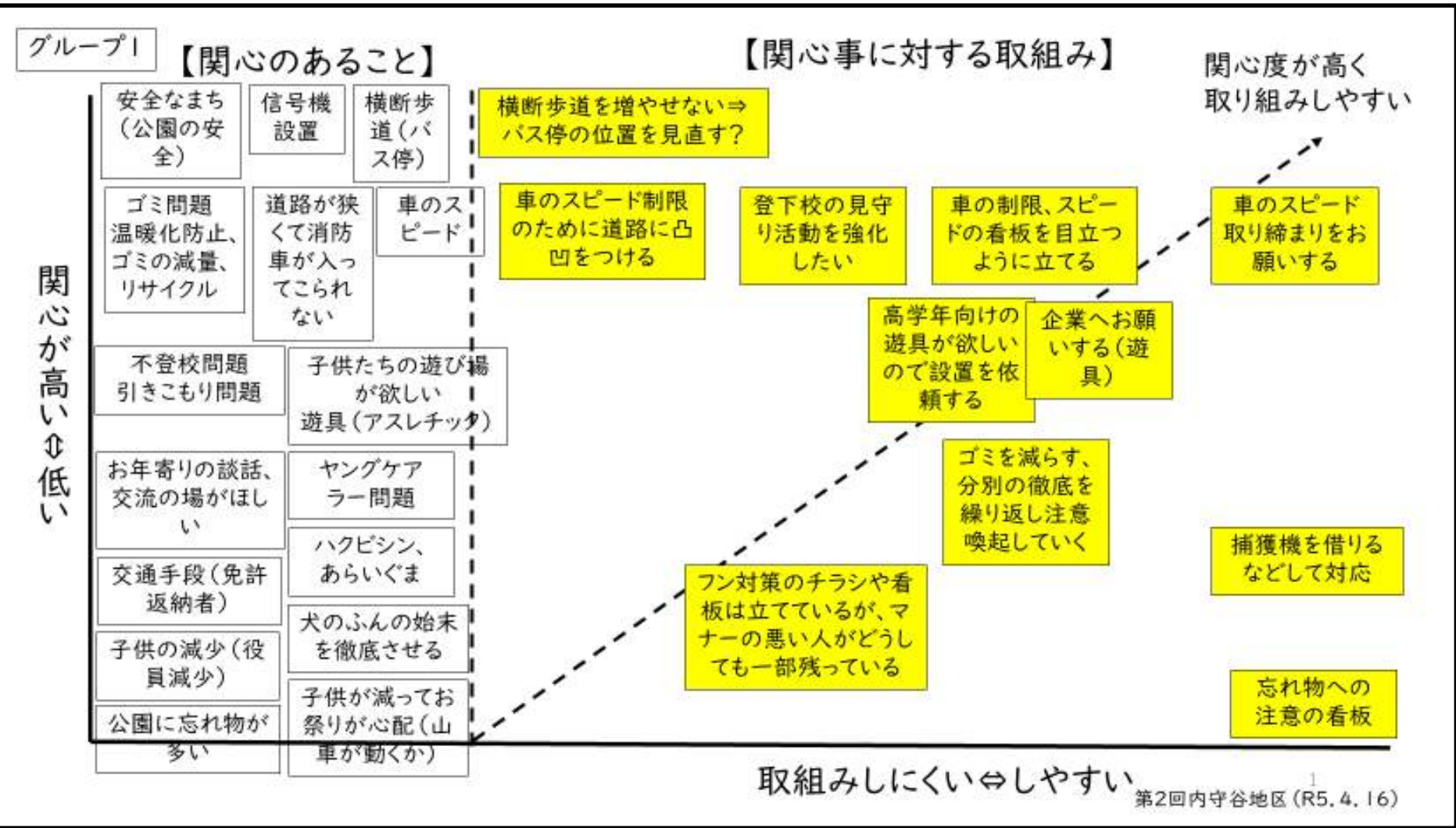
2. 「あなたが暮らしたいまちはどんなまちですか？」

【内守谷地区】

1	地域のことをみんなで考える、地域のつながりがあるまち
2	仲間づくりができるまち（テニス、サイクリング、家庭菜園、将棋などのサークル活動）
3	商業施設の誘致、開発
4	公共交通があり便利なまち
5	交通事故や犯罪のない安全安心なまち
6	医療・福祉が充実しているまち
7	人が集まれる場所があるまち
8	住環境が整い、清潔なまち

【全体】

1	地域内でコミュニケーションが取れるまち、つながりがあるまち
2	公共交通があるまち、交通の便がいいまち
3	買い物が便利なまち
4	子供たちが安心して過ごせるまち、子供の元気な声が聞こえるまち
5	医療・福祉が充実したまち、バリアフリーなまち
6	災害時に助け合えるまち、災害に強いまち
7	自然環境が豊かできれいなまち
8	老後も安心して暮らせる高齢者が元気なまち
9	安心して楽しく子育てができるまち
10	お祭りやイベントが楽しめるまち



内守谷地区で活動する組織・団体

- 自治会

青少年育成市民会議

子ども会

PTA

青少年相談員

民生委員・児童委員

社会福祉協議会支部

生活支援コーディネーター

介護予防推進員

シルバークラブ

自主防災組織

消防団

交通安全協会
- 防犯協会

NPO法人

シルバーリハビリ体操

太鼓会（鹿小路）

カラオケ会（シルバー会）（鹿小路）

陽だまり会、なごみ会（食事会）

交通安全母の会
（地女連、婦人防火クラブ、交通安全母の会まとめて）

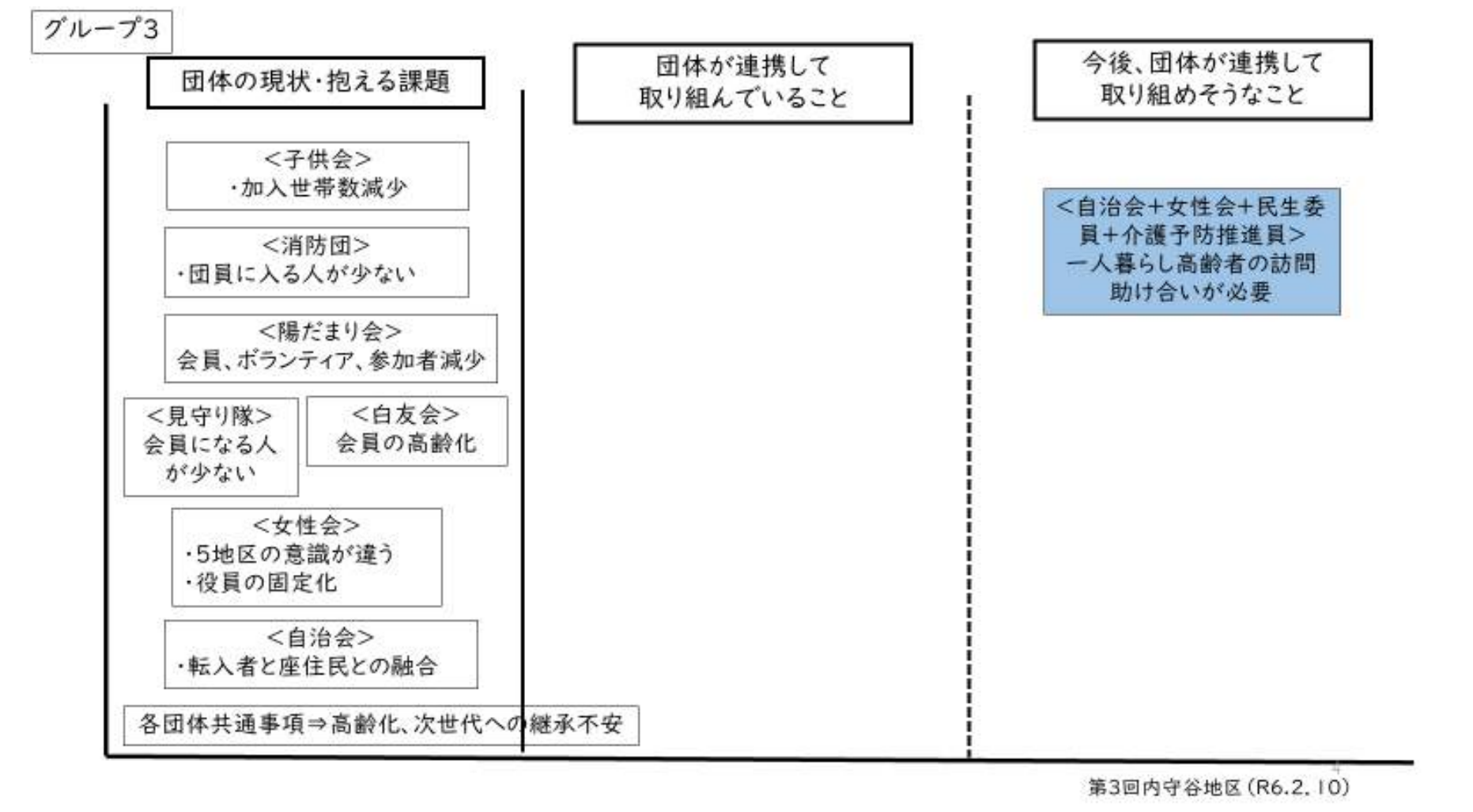
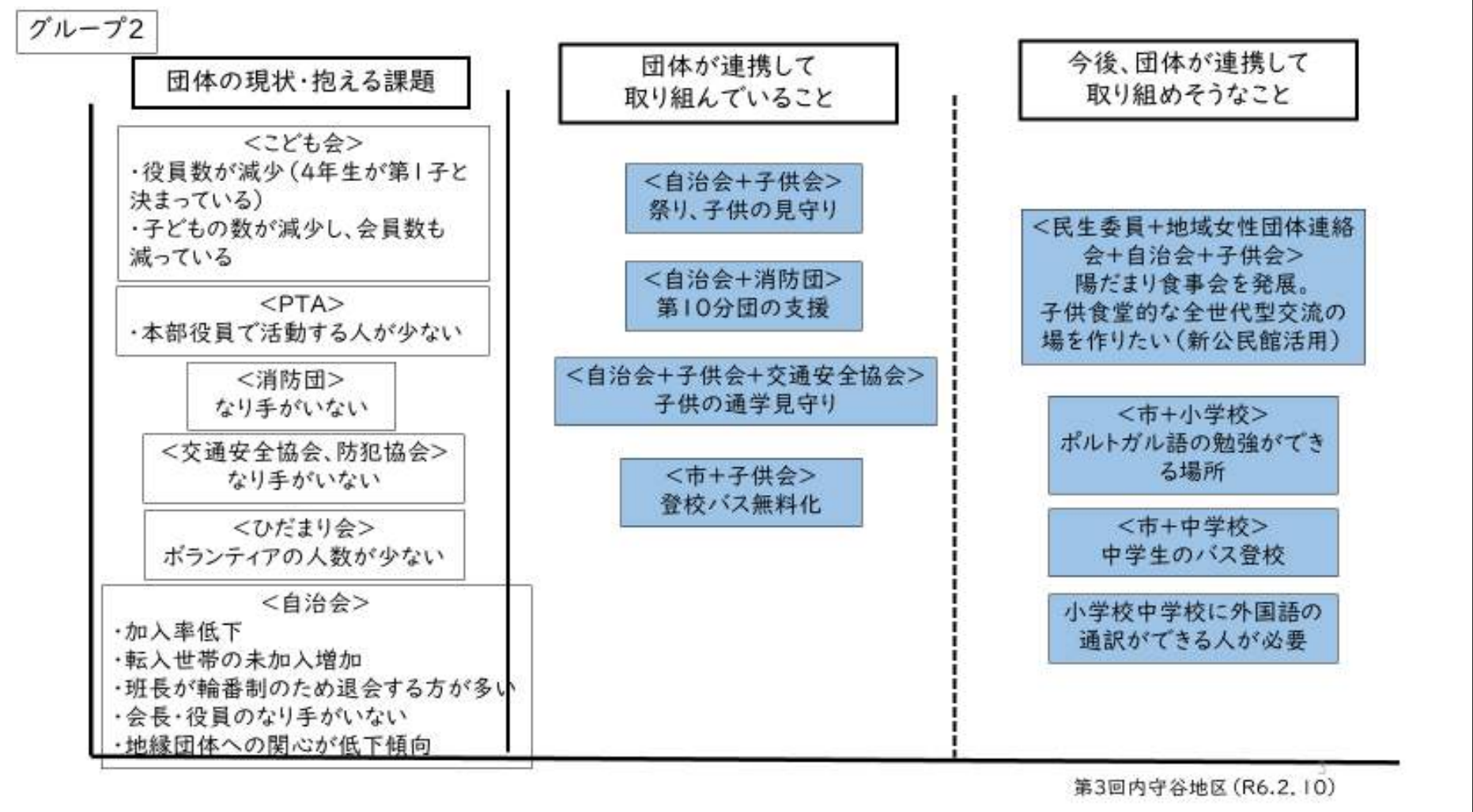
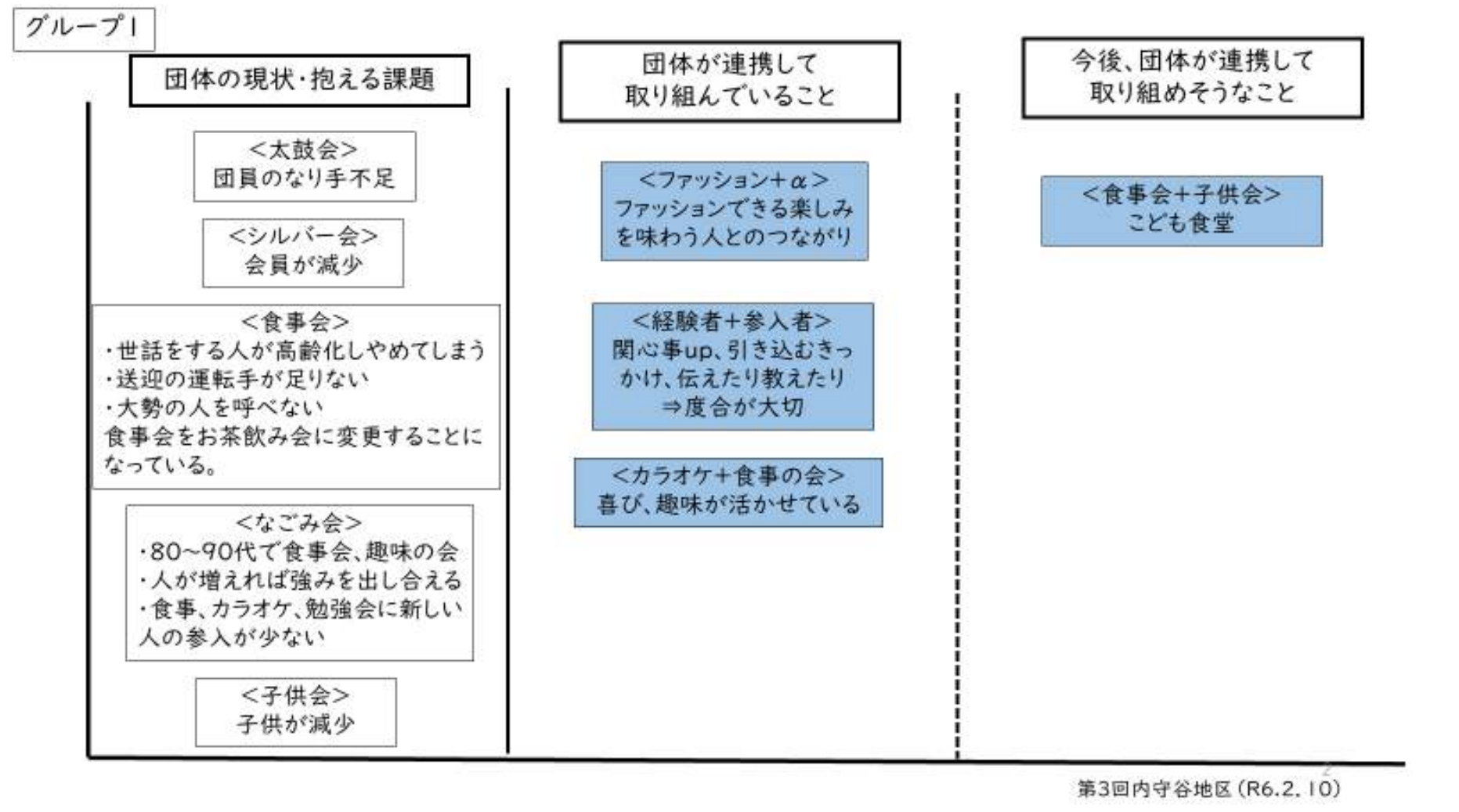
婦人会

認知症カフェ

向友会（旅行会）

白友会（ゴルフ）

みんなで育てるセーフティネット（MSU）



グループ1

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・地域で活動する団体の役職ある方
- ・様々な年代、職業の方
- ・10代から80代の方
- ・高齢の方
- ・50代の方
- ・子育て世代
- ・小・中学生の親
- ・若い方
- ・子供たち
- ・外国籍の方
- ・最近地区内に住み始めた方
- ・実業家
- ・政治家
- ・管内居住の市職員
- ・常総市出身の芸能人

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

- ・子供会役員への声かけ
- ・キッチンカーを出す
- ・地区対抗のイベントを行う（椅子取りゲーム等、だれでも参加できるもの）
- ・こども食堂（ひだまり）
- ・市内企業の協賛
- ・JOYパスでイベント（飲食やカラオケ大会等）
- ・何か楽しいことができないか？

あなたは誰に声かけをしますか？

- ・子供たちの見守り役
→ボランティアの方
- ・お年寄りを見守る会
→民生委員
- ・意見交換会参加者
→地域のために頑張っている方

グループ2

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・内守谷以外から来た住民
- ・子育て世代のママたち
- ・女性の意見を持っているけど来られない方々
- ・小・中学生の子供と親
- ・高校生
- ・市長

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

- ・匿名のアンケートを取る
- ・新しい公民館を活用した「活動のお知らせ」＝公民館だより等を発行して地域活動の活発化を図る
- ・もっと色んな「会」を公民館で行い活発にして地域の活性化につなげる
- ・趣味やサークルなどの遊びが大切
- ・市民の意見が反映される会になることが一番

あなたは誰に声かけをしますか？

グループ3

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・組織、団体の代表者
- ・小、中、高、大学生
- ・子供たち
- ・子育て世代
- ・年齢の若い人
- ・外国籍の大人、子供
- ・高齢者
- ・学校の先生
- ・専門職の方
- ・市長

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

あなたは誰に声かけをしますか？

- ・市議会議員に依頼
- ・元先生にお願いする
- ・外国籍の方
→地区役員、友人、知人

グループ4

どんな人に意見交換会に参加してもらいたいですか？

- ・各団体の代表者
- ・警察官
- ・小・中学校の先生
- ・子供会、子育て世代の家族
- ・40代、50代の若い人
- ・お店の人（カスミ、コンビニ）
- ・病院関係者
- ・お祭り好きの人
- ・工業団地等の企業の方
- ・常総市出身の芸能人
- ・市長

その人に意見交換会に参加してもらうにはどうすればいいでしょうか？

- ・各世代に沿った専門の方を呼ぶ
- ・子育て世代
→てい先生
- ・働き世代（40代～50代）
→教育・進路指導者
- ・高齢者世代
→療育に関する専門員

あなたは誰に声かけをしますか？

- ・自分の住んでいる地域の子育て世代に声をかける
- ・色々な団体の長に声をかける